

お父さん、お母さん、働き口が見つかりました
なんと、とある貴族の方が下働きにと雇って
くださったのです

何故、私みたいな子を好条件で雇ってくれたのか
わかりませんが、この幸運を逃さずお仕事を
がんばりたいと思います。

仕送りは弟たちの学費に充ててください。

シエル・マルエ・ポーラ、ちゃんと勉強して
将来お姉ちゃんを楽しませるように！

お屋敷では綺麗な洋服をいただきました。

同僚の方たちにもとても親切にして貰っています。

ご主人さまはとても温和そうな方です

私は息子さんのお世話係という
大役を与えていただきました。

今日から新天地で頑張りますっ！

マリカ・エルダ 十三歳

「今日から君も家族だね」と
ご主人様が温かく迎えてくれた
事をとてもうれしく思います。

いやあ君が来てくれて助かったよ、
僕につくメイドはみんなすぐ辞めちゃうからさ

まあ辞める原因を作ってるのは僕なんだけどさw

こうやってメイドの処女穴ぶち抜く感覚は何度やっても
辞められないなあ…



うっふっ射精すぞ！
受け入れる準備をしろよ！

ぐっ射精るっっ！



孕んでもいい医者紹介して
やるから心配すんな！

お元気がないわ...
どうしたんをいって...

あ...
エヴァンス様...
ええん...

まったく！エヴァンスのやつ！

今回は私が処女を貰うと
言っておいたのにっ！

フンツ！フンツ！

お仕置きにこの娘は
私が孕ませてやるっ！

あ...許して...
ご主人様...
許して...
あ...

あ...
あ...

ん...
ん...

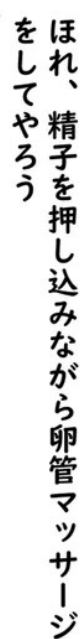
ドキッ
ドキッ
ドキッ

ドキッ
ドキッ
ドキッ

ちゅが
ちゅが
ちゅが
ちゅが

あ...
あ...
あ...
あ...
あ...
あ...
あ...
あ...

ちゃんと私の種で妊娠するんだぞ？

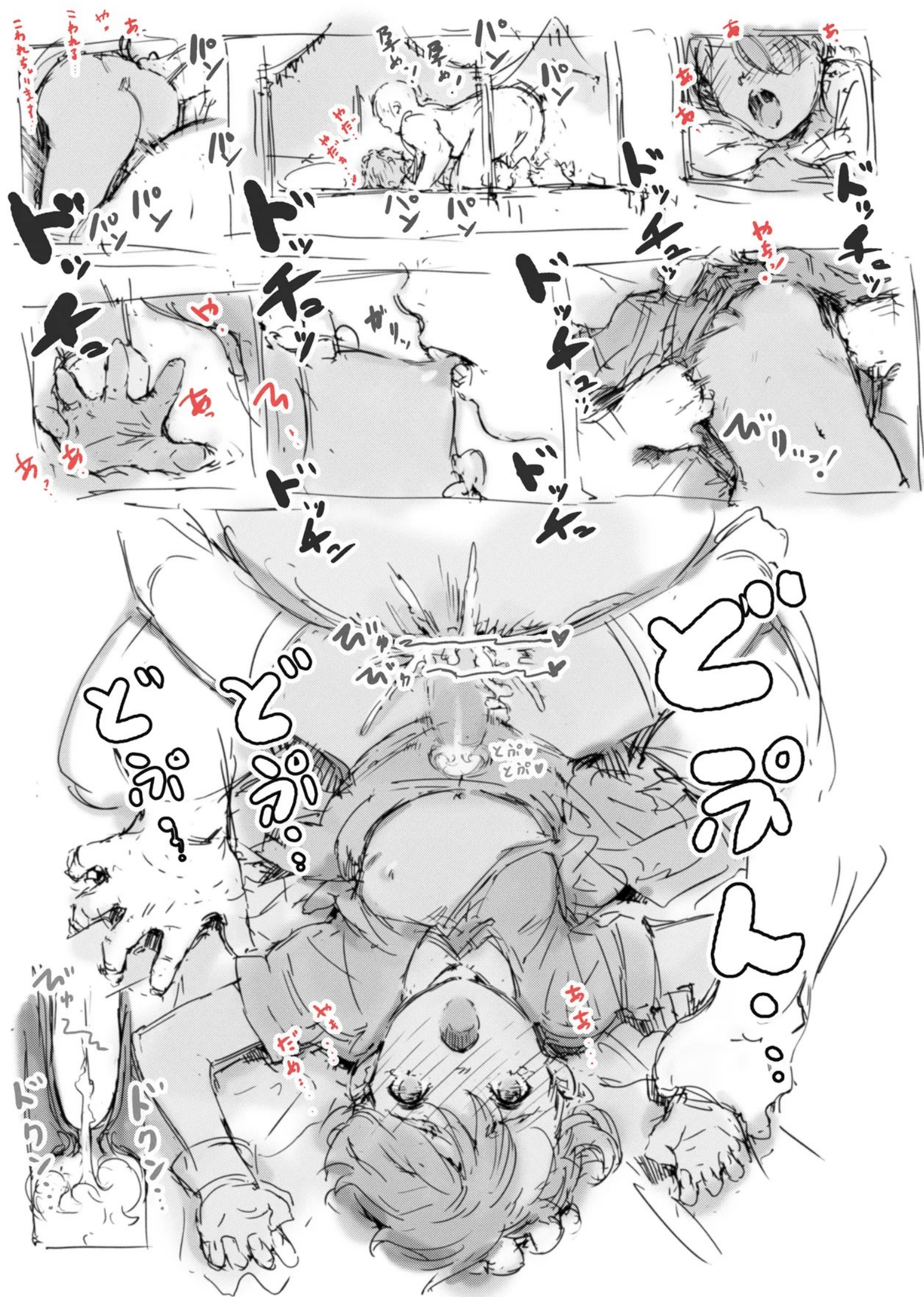


私はこれで何人も孕ませてきたから
安心しろ



精子追加してやるから
黙って受精しろっ！





١٥